



# WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2010～2011年度  
国際ロータリーのテーマ  
地域を育み、大陸をつなぐ  
2010～2011年度  
RI会長 レイ・クリンギンスミス

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日  
会幹 長：田中 隆義  
事 務 員：加納 裕  
クラブ 員：梅村 昌孝  
例 会 日：毎週木曜日 PM12:30～  
会 場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号  
TEL：052-211-3803  
FAX：052-211-2623  
MAIL：2760\_nagoya@mizuho-rc.jp  
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

## 第1505回例会

～環境保全週間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2011年5月26日(木) 曇 第42回

司 会：大嶽達郎会場副委員長  
斉 唱：「日も風も星も(2番)」「四つのテスト」  
ゲ ス ト：神谷デザイン事務所代表取締役 神谷利徳

### 副会長挨拶

平野哲始副会長

皆さんこんにちは。約三年前のリーマンショックの後遺症が癒えつつあり、雇用調整助成金をいただきながらやってこられました。今年1月、2月にはこの雇用調整助成金もう必要ないというところまでできていましたが、3月11日に東日本大震災が起り、リーマンショックの時以上に元に戻ってしまいました。1月、2月、3月の月の売上と前年度の同月の売上を提出し、また雇用調整助成金の受給手続きをしました。この雇用調整助成金は3年間で延べ300日分までなのでもう受給されないのではと心配しましたが、受給が決まりホッとしました。早く景気が良くなりたくはないにも関わらず原発問題が起き、どうなる事かと思っています。トヨタ自動車さんが7月から9月までの3ヶ月間、土曜・日曜に稼働して、木曜・金曜を休みにすることで景気がおかしくなるのではないかと考えています。企業は前年度より15%の電気を節約しなくてはならず、さらに節電できなかった場合の罰金制度まででき、これでは益々景気は悪くなるのではないかと、悪くはならなくても良くはならないのではと今思っている昨今でございます。さて、みなさんはどうお考えでしょうか？



### 委員会・同好会報告

#### R情報委員会：増田盛英委員長

6月25日(土)17:30より新旧R情報委員会および懇親会を開催致します。新旧R情報委員の方と3年未満の新入会員の方、そして新入会員に関わる皆さん(五大奉仕の方、新入会員のカウンセラーの方など)には本日ご案内をメールボックスに入れました。一次会は会費4,000円で「とんちゃんや」で行います。くれぐれも綺麗な格好をしないようご注意ください。Tシャツにジーンズで結構です。二次会は近くにある鈴木さんが常連のお店で行う予定です。6月9日(木)までに私へ出欠をFAXでご連絡下さい。

#### 馬場将嘉副幹事

細則改定と2011～12年のクラブ行事予定についての説明を先にさせていただきます。4月16日に地区協議会にて話し合い、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の四大奉仕に新世代奉仕が加わり「五大奉仕」となったため、118ページに新世代奉仕委員会を追加させていただきました。それに伴い、bの欄・cの欄を改定しました。朱色で書いてある部分が改定になった部分です。社会奉仕委員会に環境保全委員会が統合されましたので、その

部分も修正させていただいております。R情報委員会は今まで新入会員の研修を担当していましたが、全体に対する研修も行うことになりましたので「R情報・研修委員会」と名称変更してあります。120ページでR情報・研修委員会について「研修」の文字の追加と「新入会員のオリエンテーションを監督し、また会員の研修も行う」と文面変更させていただきました。社会奉仕委員会に環境保全委員会が加わりましたので、a:社会奉仕委員会、b:環境保全委員会とし「環境保全委員会委員長は、環境の維持・保全に配慮して活動を行う」と文面を変えました。新世代奉仕委員会は「この委員会は新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来をもたらすために、新世代の生活力を高めることによって、新世代に将来への準備をさせるものとする。」となっています。RA委員会は「この委員会はローターアクトの諸活動に対し責任を持ち、かつ監督、調整する任務を持つものとする。」となっています。今まで長期ビジョン委員会には会長・副会長・幹事も入っていましたが、長期ビジョン委員会で話し合い後に理事役員会議で再度討論されますので、長期ビジョン委員会からは除くことになりました。

2011～12年のクラブ行事予定表ですが、松前ガバナーが当クラブへ一番最初に訪問されますのに伴い、ガバナー補佐訪問が8月4日(木)と日取りが早まり、8月18日(木)がガバナー訪問となります。通常ガバナー訪問は4ロータリーで行いますが、今回は名古屋南RCと私達の2ロータリーで行い、ホストが瑞穂RCです。11月19日(土)・20日(日)は地区大会ですが本大会を例会とさせていただきます。3月15日(木)は台北延平RCが35周年記念式典を行います。当クラブからも多数の方が行かれると思いますのでR規定により休会とさせていただきます。

クラブフォーラムはこの後50分から開催されますので、それまでに細則改定と2011～12年のクラブ行事予定をご覧になっておいて下さい。よろしく申し上げます。

### ニコボックス

稲垣 豊ニコボックス委員

- ①台北延平RCとの調印式には皆さんにお世話になりました。②5月29日に次女が結婚式を挙げます。少しずつさびしくなってきました。③5月は結婚記念日です。

田中 隆義さん

- 5月は結婚記念と家内の誕生日です。きれいなお花有難うございました。

岩本 成郎さん

- 結婚記念日でした。

佐藤 善乙さん

- 神谷利徳先生、今日の卓話宜しくお願い致します。

P.S. 5月4日は結婚記念日でした。

市岡 正蔵さん

- 家内の誕生日にきれいなお花をありがとうございます。

増田 盛英さん

- 5月は誕生日と結婚記念日でした。

堀 慎治さん

- 3月に足の骨を4カ所骨折しました。やっと歩ける様になりました。

山田 鎮浩さん

- 梅雨入りしそうです。

内田 久利さん

- ・本日13:40より5階「桐の間」にて第9回地区大会実行委員会を開催致します。
- ・次週6月2日(木)13:40より9階「ことぶきの間」にて第12回理事会を開催致します。
- ・少し早いですが今年は6月から例会もクールビズとします。

## 出席報告

稲垣 豊出席委員

会員66名 出席50名 (出席計算人数52名)

出席率 83.3% 5月19日は補填により89.1%

## 臨時クラブフォーラム

## 青少年育成基金

青少年育成基金ですが基金としてなかなかお金が集まらず、使う目標も決まらないという事で理事会で中止とし、今まで会員の皆様にごいただいたお金を各々にお返しすることに決定しました。この件についてご質問がなければご承認ということでよろしいでしょうか。(拍手)拍手多数により承認されました。

## 細則の改定

先程説明させていただきました細則についてですが、誤字がございましたのでここで訂正させていただきます。

第9条のCの欄「クラブ奉仕委員会～(中略)～任命する委員会、少なくとも2名以上・・・」の「上」の文字が抜けていましたので訂正をお願いします。細則の変更は地区の方から変更になった為の改定です。ご質問がなければご承認でよろしいでしょうか。(拍手)拍手多数により承認されました。

## 2011年～2012年度クラブ行事予定表

2011年～2012年度のクラブ行事予定表については先程説明がありましたが、この件についてご質問がなければご承認ということでよろしいでしょうか。(拍手)拍手多数により承認されました。

## 卓話者紹介

市岡 正蔵さん

本日の卓話者の神谷利徳さんは、1961年1月愛知県西尾市に生まれました。大学在学中アルバイトを含めバーテンダーの経験の後、1987年神谷デザイン事務所を設立、店舗・商業施設など約1000店舗以上を手掛け、現在に至っております。活動範囲は海外にまで及び、2005年には韓国事務所を立ち上げ、その翌年には韓国事務所は法人化されました。その他にも上海やロサンゼルスなどで活躍されています。仕事の範囲も設計デザイン業の枠を超え、近年では地域活動や文化活動にも精力的に取り組んでおられます。常に新しい方向と可能性を模索し続ける今話題の建築デザイナーでございます。よろしくお祈りします。

## 卓話

神谷デザイン事務所代表取締役 神谷利徳さん

## 今、商業ができること、しなければならないこと



ご紹介にもありましたが私の仕事は飲食店や商業施設のの仕事が多いです。徳川園やテレビ塔のレストランやランの館、「和民」という居酒屋や「一風堂」というラーメン屋は全国的に手掛けております。今年の9月16日から10月23日まで岐阜県の東濃地方で3年に1回行われ、世界の4大フェスティバルと言われる「国際陶磁器フェスティバル」という大きなイベントがございますが、今回その総合プロデュースをさせていただきます。過去に陶器業界は非常に斜陽産業と言われ、陶器を作っても中国やベトナムなど人件費の安い国にはなかなか勝つことができませんでした。今回

このイベントをプロデュースするにあたり、物売る前に地域にどのようなポテンシャルがあるのかをみんなで持ち寄り、その地域を知っていただくためにきちんと現在の言葉に訳して次世代につないでいくことを大切にしました。

デザインという仕事は物の形を作り、付加価値を付けて流通させるビジネスです。今一番大切にしているものはマネキンに着せる素敵な洋服を作るのではなく、その洋服を着た人間が前向きになれて、歩く歩幅があと5cm広がるような、背筋を伸ばして歩けるような洋服をデザインすることです。その人そのものや地域を知り、本質をデザインに昇華させなければなりません。ビジネス自体が伝えるべきメッセージそのものであるべきなのです。

売らなければならないのはレストランであれば食べ物、洋服屋さんなら洋服というだけではなく、大事なものは時間や事を売ることです。東日本大震災での自粛、福島原発の風評被害、リーマンショックなどでレストラン業界は大変厳しい状態でネガティブな話題が多いですが、そんな中、地域の看板を背負ってB級グルメコンテストに参加したり、震災のためにみんなでボランティアに行くといった新しい結束の輪ができています。ビジネスの中で一番大切にしなければならないのはコミュニティを売っていくことです。今レストラン業界が苦戦しているのはなかなかコミュニティが売れなくなったからではないかと思っています。一番の原因は新しいITの進歩により、コミュニティが変わってきたことでしょう。ただ単に大きな商業施設を造り、そこに名のある店を入れて集客する商業はもう終わりました。新しいジェネレーションに対して新しい戦略を考えていかなければならないと思っています。欲しい物を買うだけなら、ITの小さな機械の中に無数の選択肢があります。これからの社会に必要なコミュニティを商業が担っていき、その場所に人が集い、買い物というよりはその場所での触れ合いに価値があるような商業施設を造っていかなければなりません。

見た目のインパクトではなく、そこに関わった人達の心やプロセスをちゃんと伝えてるストーリーブックのようなものを商品に付けてあげましょう。それに賛同した人とまた新しいビジネスが始まることもあります。商品開発そのものが単にデザインするだけでなく、きちんと目的があり、目的にあった人たちへの新しいプレゼンテーションを具現化するためにデザインが必要になります。景気が回復する頃には世間の価値観はがらりと変わっていきます。そうなる前から慌てて準備をしても遅いのです。こんな時期だからこそ、失敗を恐れずにチャレンジをしていけば、数年後には正しいスタートが切れるはずですよ。

最後に仙台でインテリアショップをしている友人の話をご紹介します。東日本大震災後物が全く売れなくて1ヶ月ほどは大変だったようですが、ここにきて100万円のソファが売れたと言っていました。リーマンショック後から震災以前までは買い控えをする風潮がずっとありましたが、震災後しばらくするときちんとした良い物を買おうという動きが変わってきています。今この時代というものを敏感に感じて、次世代に対してのアンチテーゼやチャレンジをしていきたいと思っています。

## 例会のご案内

## ■今週の卓話 6月2日(木)

卓話講師:スペシャルオリンピックス広報委員会 委員長 伴義子さん

テ — マ:スペシャルオリンピックスが目指すもの

## ■次週の卓話 6月9日(木)

卓話講師:徳川美術館

副館長 四辻秀紀さん

テ — マ:名古屋に伝えられた王朝の雅「源氏物語」

## ■次々週卓話 6月16日(木)

卓話講師:名古屋ポストン美術館

館長 馬場駿吉さん

テ — マ:ポストン美術館の現状